

研究課題	長卵形ナスの品種比較試験（予備試験・露地栽培）
背景・ねらい	長卵形ナスは用途が広く需要があるものの、全国的に生産量は減少しており、市場からは地元産の出荷要望が寄せられている。近年は省力化が期待できる単為結果性品種が発売されていることから、省力化の可能性を探る。
担当者名	三浦雅子，船木武人，小田切文朗，田中貴広，鍋田慎介
研究期間	2018（新規）

1 目的

単為結果性品種を露地圃場で栽培し，品種特性を調査する。

2 方法

(1) 試験場所：センター内 露地圃場（砂壤土）

(2) 供試品種

単為結果性：ラクロ（アサヒ農園），PC 千両（タキイ種苗），あのみり 2 号（農研機構）

非単為結果性：千両二号（標準・タキイ種苗）

(3) 試験区の構成・規模

1 区 5 株・2 反復

(4) 耕種概要

ア 育苗：(a) 播種 台木（トナシ）2 月 15 日，穂木 3 月 15 日 (b) 接木 4 月 16 日

イ 定植：5 月 22 日 ウ 栽植様式：畝幅 2m，株間 60 cm 1 条植え 833 株/10 a

エ 施肥：基肥 N-P₂O₅-K₂O=21.6-29.6-25.0 追肥 N-P₂O₅-K₂O=21.5-6.4-7.5 (kg/10 a)

オ 仕立て：主幹形仕立て（新潟県「野菜栽培のマニュアル」に基づき行った）

カ ホルモン処理：全品種全期間なし

(5) 調査項目

ア 生育：開花始，商品果収穫始 イ 収量：商品果（個数・重量），障害果（個数・重量）
障害果数内訳（石ナス，つやなし，空洞，その他（奇形，裂果）*重複あり）

ウ 果実品質：外観・スレの程度（達観） エ 作業性：達観

3 結果の概要

(1) 栽培状況：栽培中の気象は概ね平年並みだった。7 月は猛暑が厳しく，通路に敷きわらをし，
灌水を頻繁に行ったが，つやなし果が散見された。8 月下旬以降は長雨で秋冷が早く，果実
肥大は緩慢となった。台風による強風で落葉や果実のスレが多発し品質が低下したため，9
月 27 日で収穫を打ち切った。

(2) 土壌条件：試験区の反復は畝の南北で分けしたが，北側畝は地下 30～40 cm に硬盤があり，
通路が長雨等で滞水しやすかった。

(3) 生育：開花始は，標準品種「千両二号」に比べ，「あのみり 2 号」で遅かった。商品果収
穫始は，単為結果性品種でやや早かった。収穫終了時の主茎は「ラクロ」で細かった（表 1）。

(4) 収量：収穫の目安は M～L サイズ（70 g 以上 120 g 未満）とした。総収穫果数は「千両二号」
（144 個/株）に比べ，「ラクロ」，「PC 千両」で 10% ほど少なく，「あのみり 2 号」で 20%
ほど少なかった。商品果数は「千両二号」（121 個/株）に比べ，「ラクロ」，「PC 千両」でほ
ぼ同等，「あのみり 2 号」は 10% ほど少なかった。商品果平均重は「千両二号」で 80 g，
「ラクロ」，「PC 千両」で 78 g，「あのみり 2 号」で 83 g だった。10 a 当り換算収量は，「千
両二号」の 8.1 t に対し，「ラクロ」で 8.3 t，「PC 千両」で 7.8 t，「あのみり 2 号」で 7.5 t だ
った（表 2，図 1，2）。

(5) 障害果（重複あり）：「千両二号」は空洞果の発生が多かった。それに比べ，単為結果性品
種の障害発生は少なく，特に「ラクロ」は奇形・裂果が少なく，「あのみり 2 号」はつや
なし果が少なかった（表 3，図 3，4）。

(6) 果実品質：果実の外観は「千両二号」に比べ，「ラクロ」と「PC 千両」で果長が短めで，
果皮はやや赤みがかっていた（写真 1～4）。スレの発生に品種間差は見られなかった。

(7) 作業性：「千両二号」は側枝の発生と伸長が早く，節間は長めで草姿はやや開張し，過繁茂
となり，摘心・整枝・収穫作業は供試品種中最も手間取った。「ラクロ」と「PC 千両」は側
枝の発生は早かったが，節間は短めで草姿は立性し，作業性は良かった。「あのみり 2 号」
は側枝の発生は遅く，節間は長めで草姿はやや開張し，作業性は「千両二号」並みだった。

(8) 以上の結果から，供試した単為結果性品種は，いずれもホルモン処理が不要で，省力化の

可能性があると思われた。標準品種「千両二号」に比べ、「ラクロ」と「PC千両」は果実の外観に差があるものの、収量性は同等で作業性は良好だった。「あのみり2号」は収量性でやや劣るものの、果実の外観と作業性は同等だった。

表1 生育(1区5株・2反復平均)

品種	開花始 収獲始 (月/日)(月/日)	主茎・収穫終了時		
		長さ (cm)	節数 (節)	径 (mm)
ラクロ	5/30 6/16	165.3	26.8	7.6*
PC千両	6/ 1 6/17	171.9	28.5	7.3
あのみり2号	6/ 3* 6/16	186.8	26.7	9.3
千両二号(標準)	5/30 6/21	186.5	24.7	9.5

t検定により*は5%水準で標準と有意差あり

表2 収量(1区5株・2反復平均)

品種	総収穫果数(個/株)					商品果数(個/株)					平均重 (g)	10a換算 収量(t)
	6月	7月	8月	9月	合計	6月	7月	8月	9月	合計		
ラクロ	2.5	40.7	52.5	36.4	132.1	2.5	38.0	50.7	36.2	127.4	78	8.3
PC千両	2.6	39.2	55.3	32.7	129.8	2.3	33.8	52.7	30.8	119.6	78	7.8
あのみり2号	1.7	33.4	42.1	34.9	112.1	1.7	31.3	41.3	33.9	108.2	83	7.5
千両二号(標準)	1.9	40.5	49.7	51.9	144.0	0.4	22.2	47.7	50.5	120.8	80	8.1

表3 障害果(1区5株・2反復平均)

品種	障害果数(個/株)					障害果数内訳(個/株・重複あり)			
	6月	7月	8月	9月	合計	石ナス	つやなし	空洞	奇形・裂果
ラクロ	0.0	2.7	1.8	0.2	4.7	0.0	3.9	0.4	0.7
PC千両	0.3	5.4	2.6	1.9	10.2	0.0	4.1	0.1	6.7
あのみり2号	0.0	2.1	0.8	1.0	3.9	0.0	0.1	0.1	3.6
千両二号(標準)	1.5	18.3	2.0	1.4	23.2	0.2	2.7	18.2	4.7

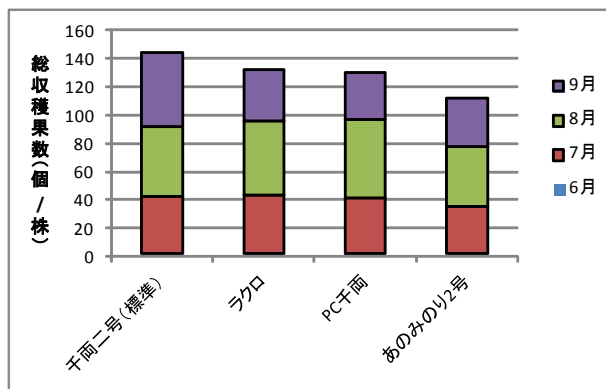


図1 総収穫果数(個/株)

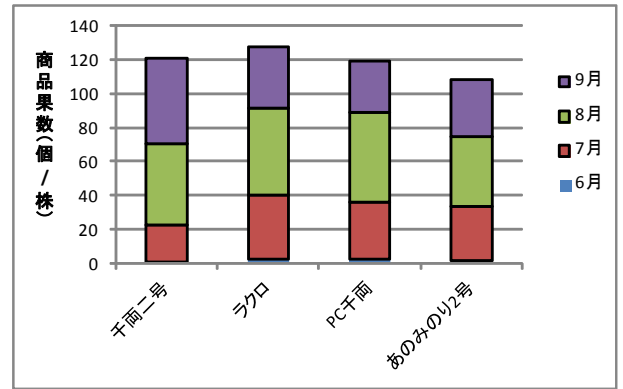


図2 商品果数(個/株)

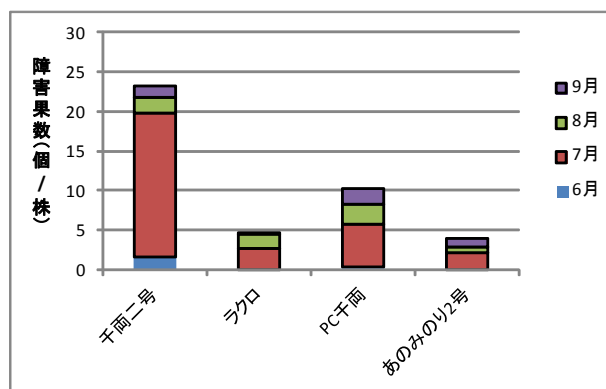


図3 障害果数(個/株)

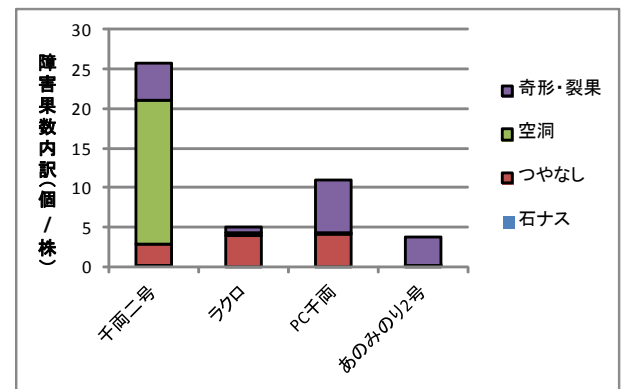


図4 障害果数内訳(個/株・重複あり)

果実の様子（平成30年8月17日収穫・撮影）



写真1 「ラクロ」



写真2 「PC千両」



写真3 「あのみり2号」



写真4 「千両二号」